

未塗装未組立キット(フィギュア)



メガミデバイス
MEGAMI DEVICE

2/1 SCALE UNPAINTED UNASSEMBLED FIGURE

6.5

ASRA ARCHER

Modelers Edition

アスラ キュウヘイ
[朱羅 弓兵 モデラーズエディション]

取扱説明書

[日本語版 / Japanese]

本商品の注意事項

本商品は、2023 年 5 月発売の「PVC 塗装済み完成品フィギュア 朱羅 弓兵」の部品をそのまま流用した商品です。通常のプラモデル商品とは異なり、お客様が組み立てることを前提とした設計にはなっておりません。

お客様ご自身でパーツの加工やすり合わせ作業が必要な部分が多くございます。

また、材質や使用する材料、工具にある程度の知識や技術を必要とします。

ご了承のうえお楽しみください。

■部品の素材は基本的に PVC と ABS です。これらの接着には瞬間接着剤をご使用ください。

- ・ABS 部品同士の接着の場合は、ABS 専用接着剤が使用可能です。

■ほぼ全ての部品に、ゲートや一部バリなどの不要部分が残った状態になっています。作業の際には以下にご注意ください。

- ・一見して不要部分と判断しにくい形状も多数あります。切除加工や接合作業の前に必ず「仮組み」を行っていただき、不要部分かどうかの確認を行った後に作業を進めてください。
- ・不要部分の切除には丈夫なニッパー（カッターや彫刻刀を含む）をご利用ください。精密ニッパーなどの繊細な刃では、ニッパーの品質に悪影響を及ぼすことが考えられます。
- ・これらの刃物をご使用の際には、怪我の発生に十分にご注意ください。

■ABS 部品は、塗料に含まれる溶剤（薄め液）の種類によっては、材質が浸食されて脆くなる可能性があります。

- ・塗装する際は、あらかじめ模型用サーフェーサーや、模型用プライマーでパーツ表面に保護膜を作ってから塗装するなど、注意が必要です。
- ・サーフェーサーで保護膜を作成した後であっても、溶剤（薄め液）で薄めすぎた塗料はご使用にならないようお願いいたします。

弊社 HP に ABS 塗装の場合の注意点が記載されておりますので、そちらもご参照ください。



URL : <https://www.kotobukiya.co.jp/page-21029/>

【コトブキヤホームページ ABS パーツに塗装したい！】

■PVC 部品は柔らかさがある材質のため、変形する可能性があります。部品が変形している場合は、ドライヤーやお湯などで部品を温めることで、元の形状に近づけることができます。

- ・作業の際は、必ず手で触れていられる程度の温度で作業し、火傷にはご注意ください。
- ・温度によって 10 秒ほどで部品が柔らかくなり始めます。特に薄い部分は早めに柔らかくなり始めますので、温め中は柔らかさを少しずつ確認しながら作業してください。

■PVC 部品の塗装は、以下にご注意ください。

- ・溶剤によって部品が脆くなるということは基本的にはありませんが、溶剤の種類によっては部品表面が若干浸食される場合がございます。溶剤に長時間浸さないようにしてください。
- ・部品表面に塗装した後の塗膜は、プラモデルと比べると剥れやすい傾向がありますので、あらかじめ模型用プライマーで下地処理をしてから塗装する事をお勧めいたします。
- ・塗膜剥がれ防止のため、塗装後の PVC 部品は大きく変形させないように、作業の際にご注意くださいませ。通常のプラモデル用の塗料は、乾燥後の柔軟性が極めて低いため変形に追従出来ません。



URL : <https://www.kotobukiya.co.jp/blog2/megami/article/detail/252/>

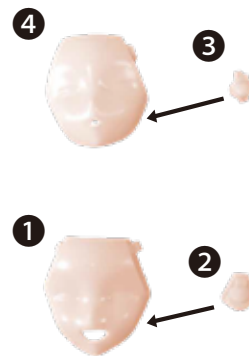
【メガミデバイスオフィシャルブログ 朱羅 忍者 モデラーズエディション PVC パーツの塗装指南！】

A 頭部パーツ1の組み立て

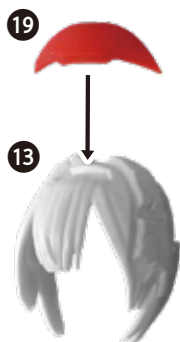
1



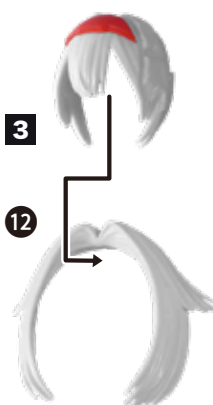
2



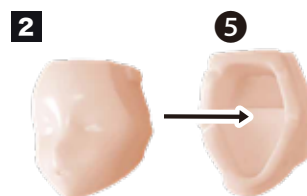
3



4

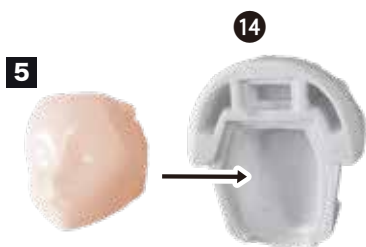


5



顔部品交換のため、この位置は非接着です。

6



7

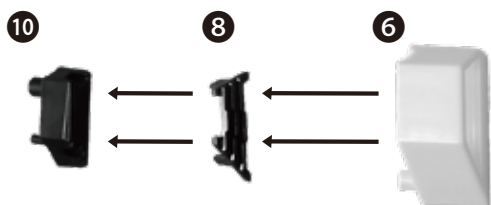


顔部品交換のため、この位置は非接着です。

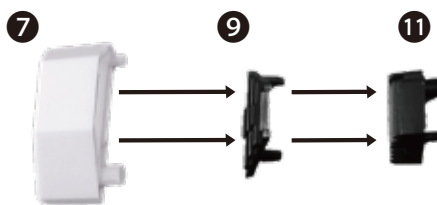
本商品には、磁石は付属いたしません。
お客様ご自身でご用意いただくか、
磁石以外での組立方法（接着など）を
検討ください。

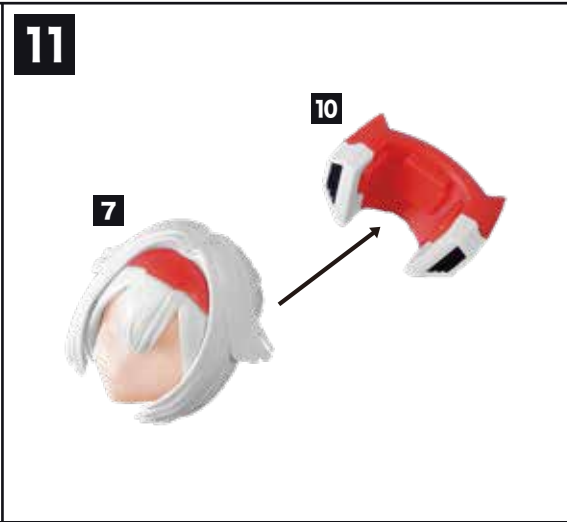
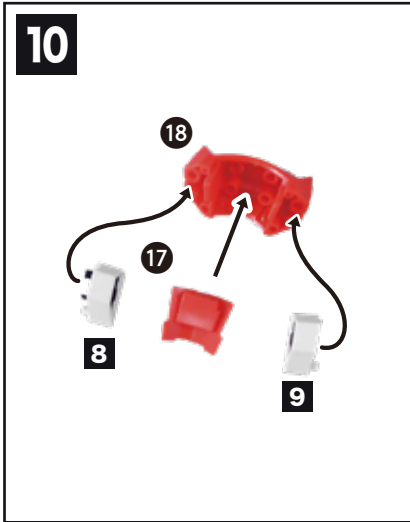


8

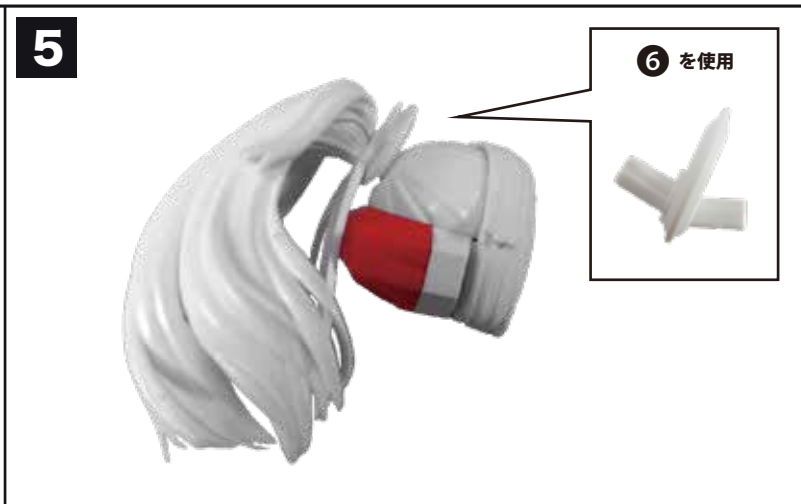
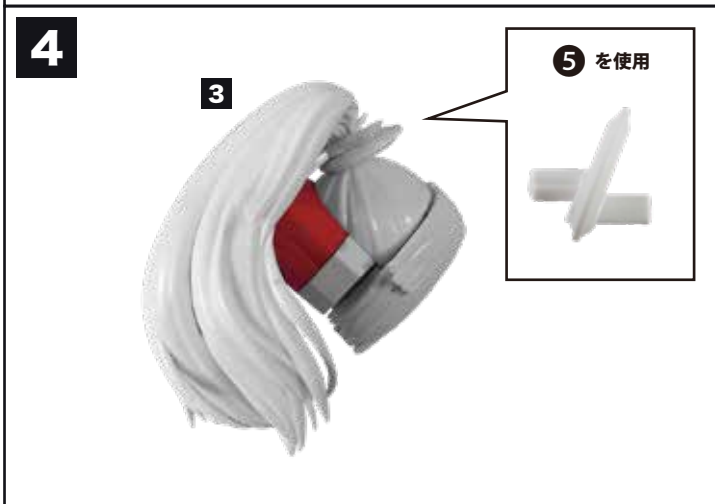
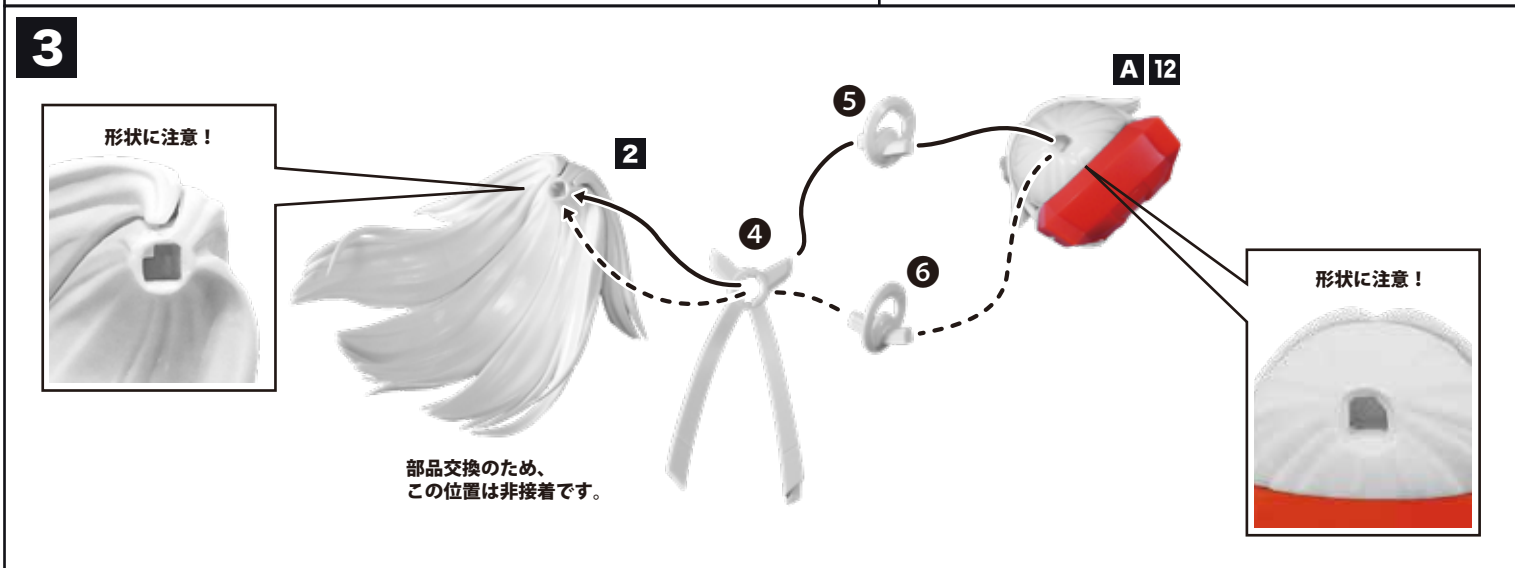
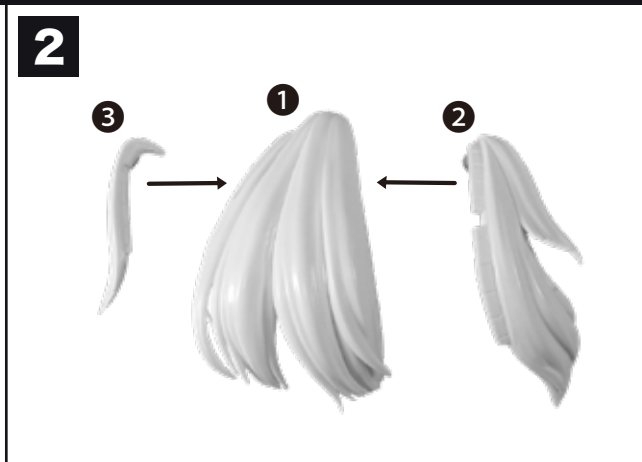
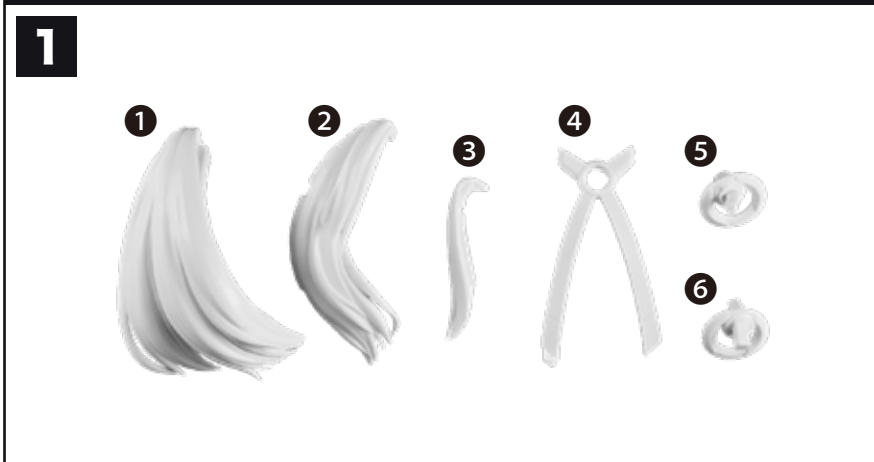


9



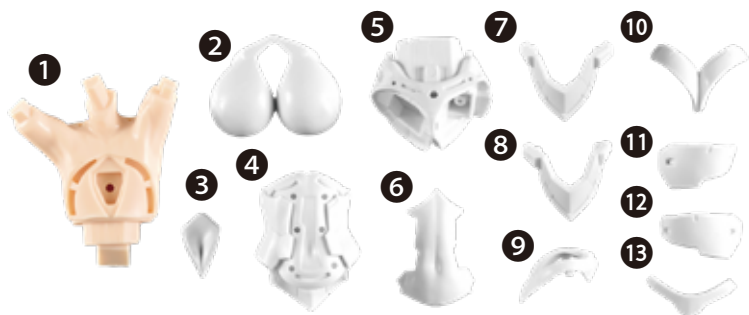


B 頭部パーツ2の組み立て

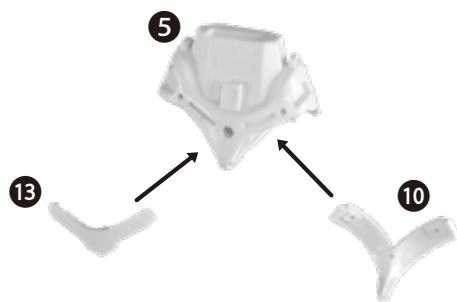


C 胴体パーツの組み立て

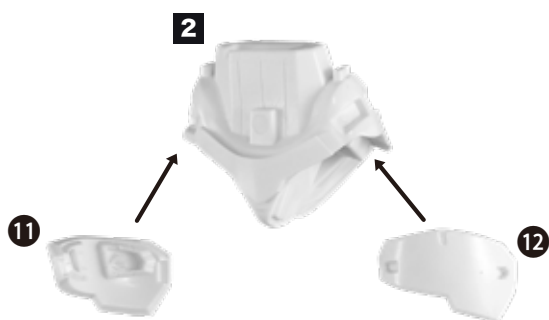
1



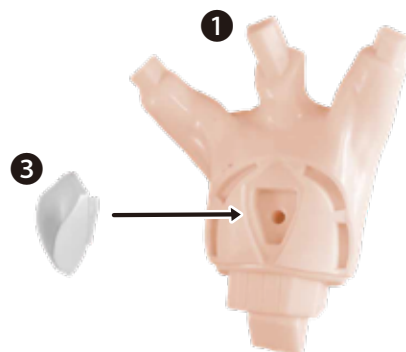
2



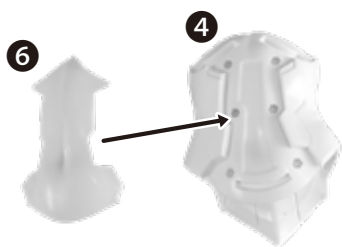
3



4



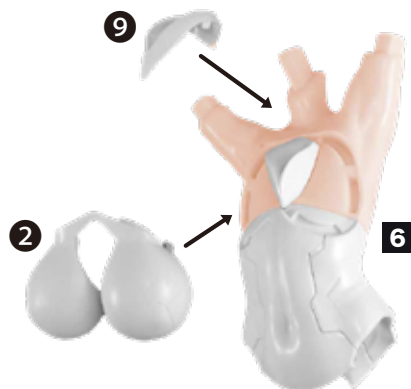
5



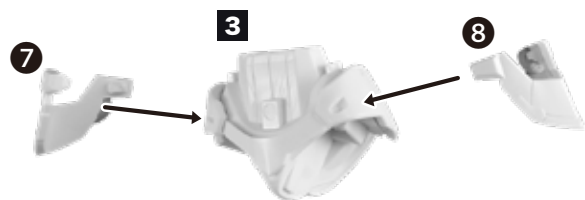
6



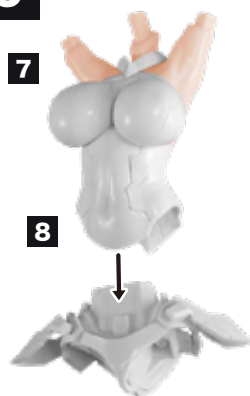
7



8



9

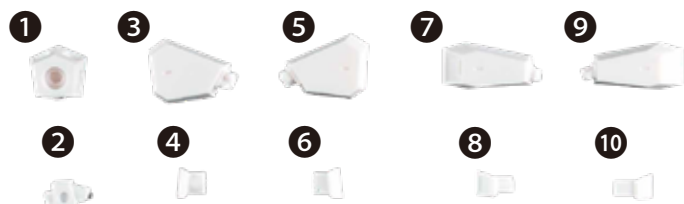


10



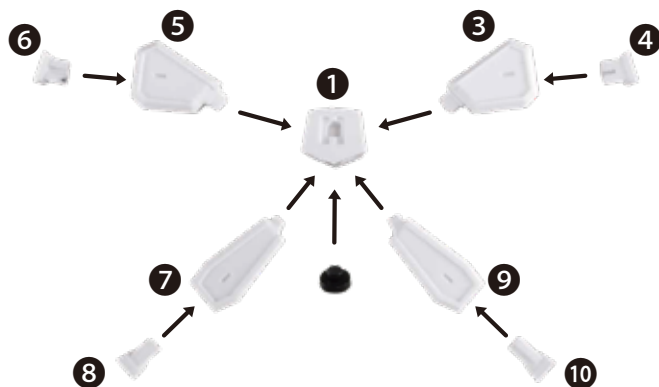
D 腰パーツの組み立て

1

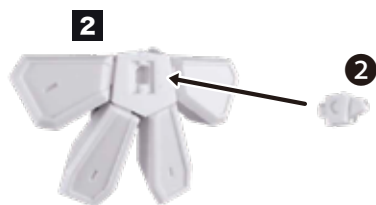


● 全身モールドパーツ②×1

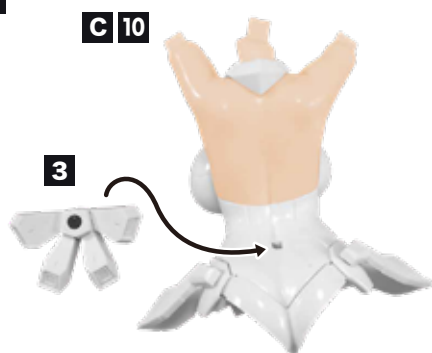
2



3



4



5

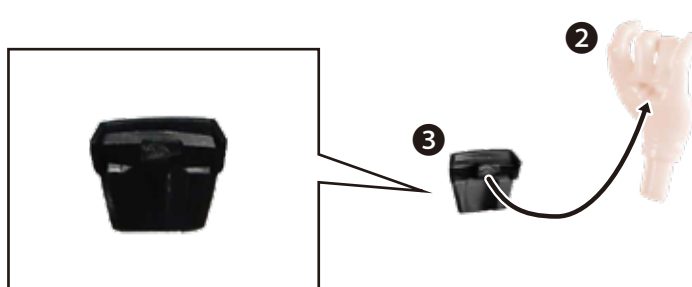


E 手パーツの組み立て

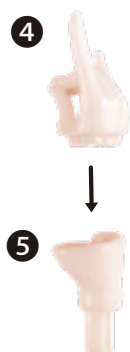
1



2



3



4

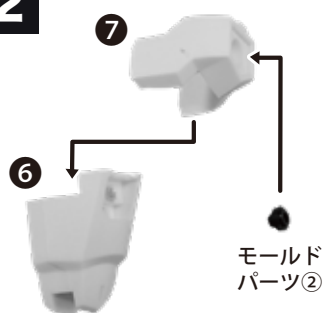


F 腕パーツLの組み立て

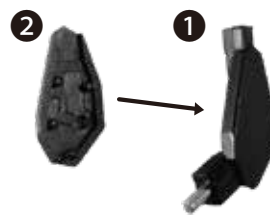
1



2



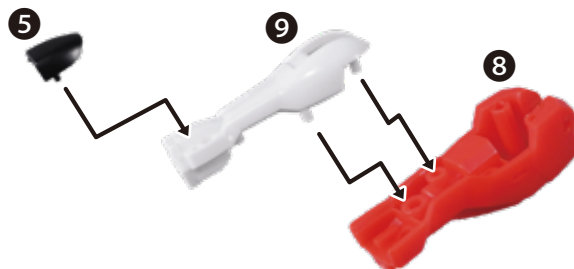
3



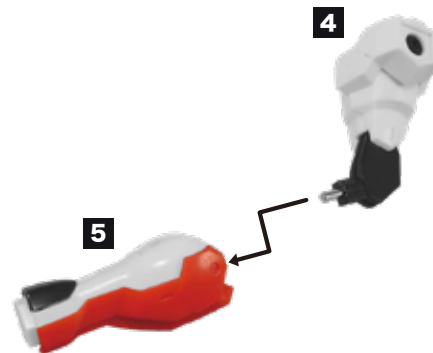
4



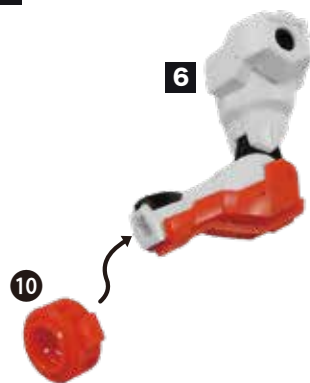
5



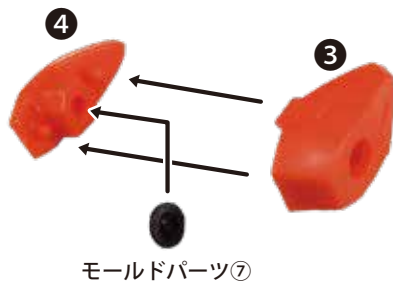
6



7



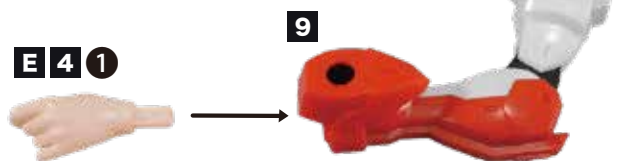
8



9



10



11

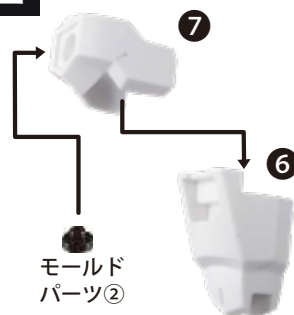


G 腕パーツ Rの組み立て

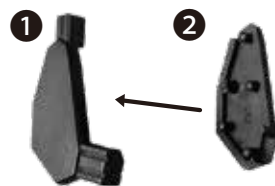
1



2



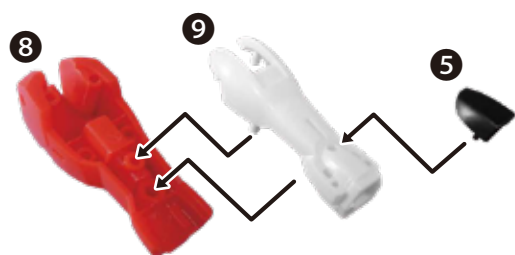
3



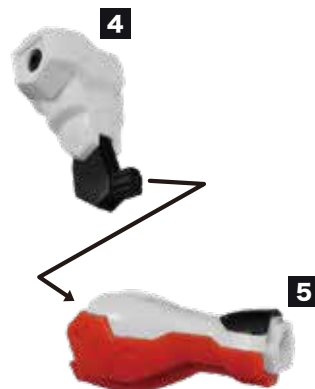
4



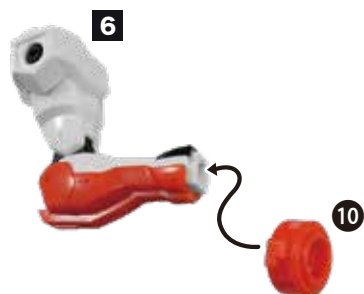
5



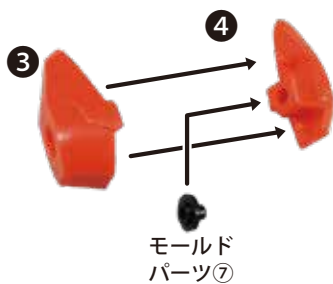
6



7



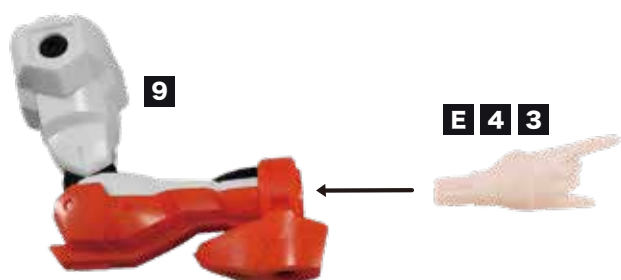
8



9



10

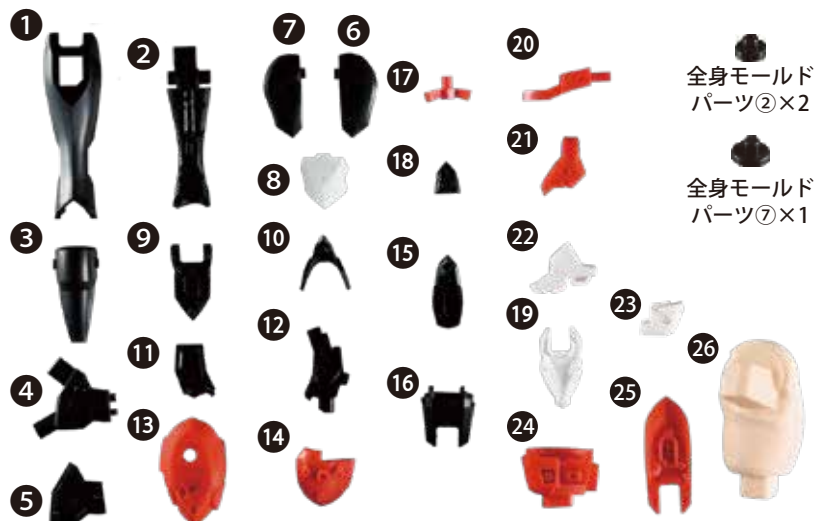


11

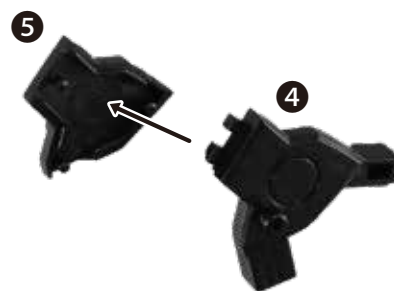


H 右足パーツ足の組み立て

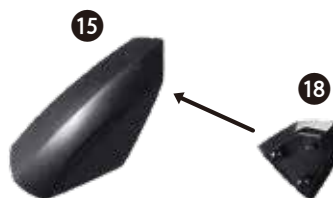
1



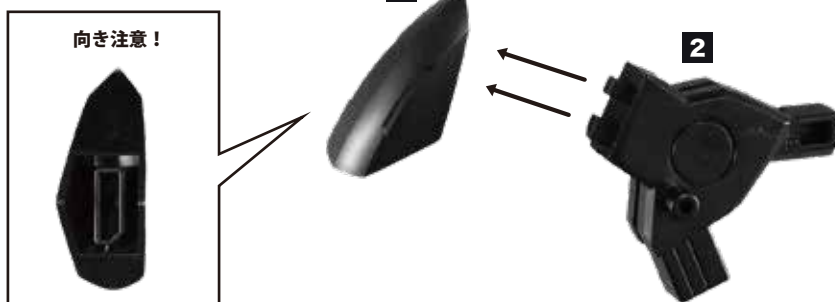
2



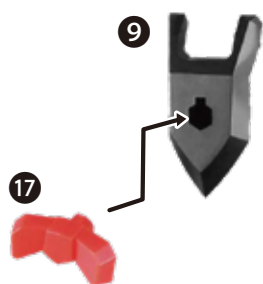
3



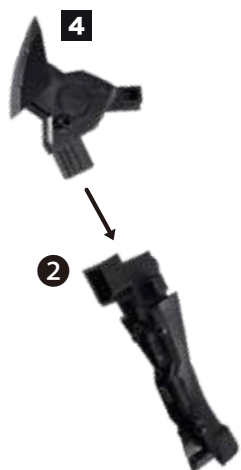
4



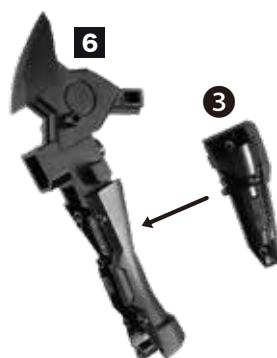
5



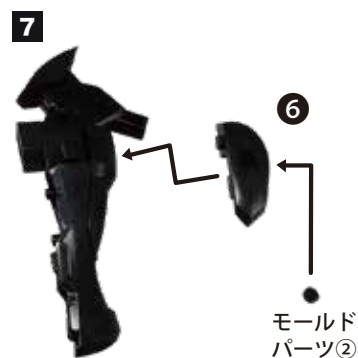
6



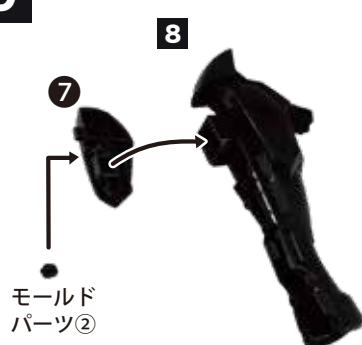
7



8



9



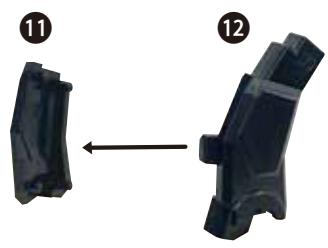
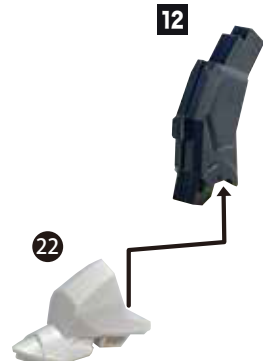
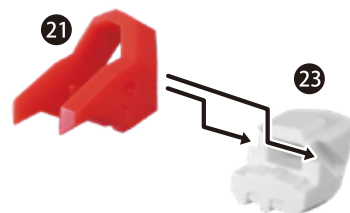
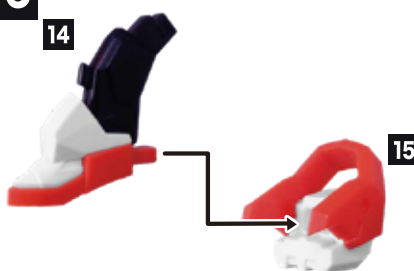
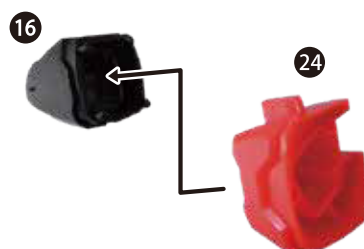
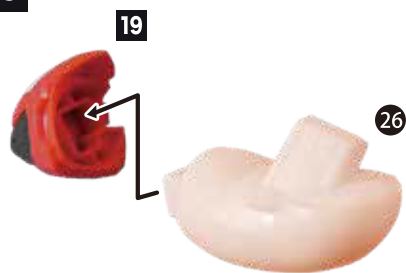
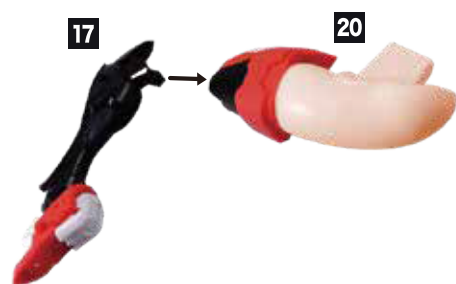
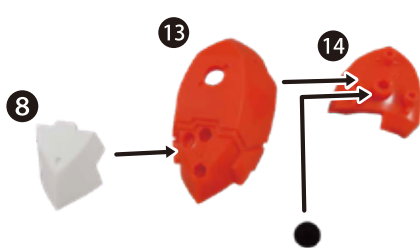
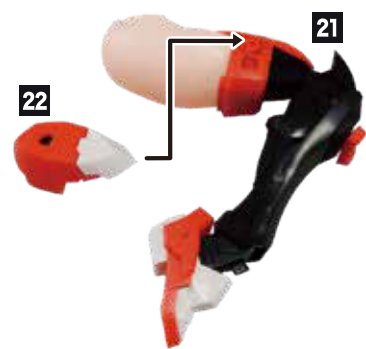
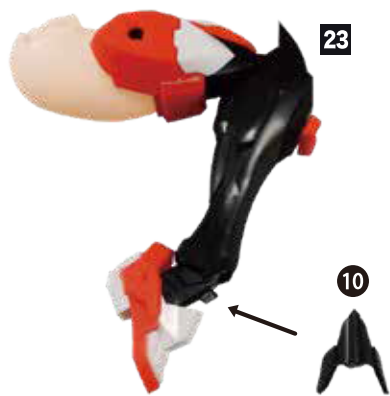
10



11

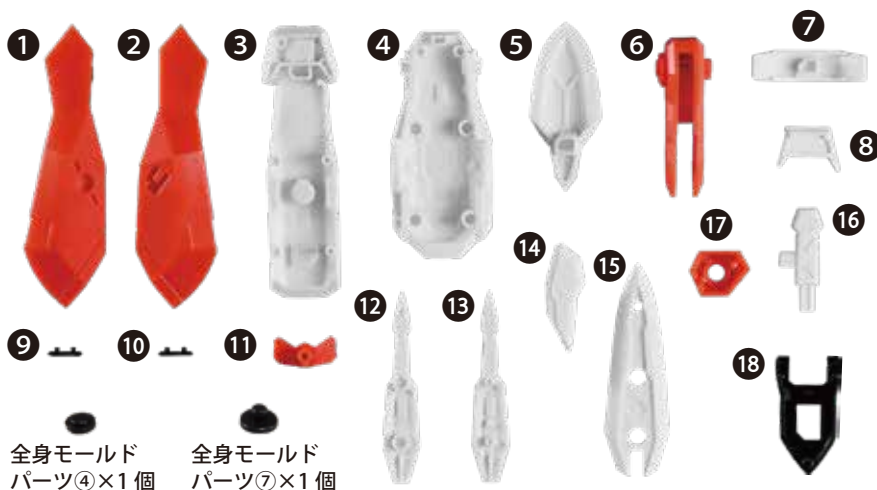


部品交換のため、この位置は非接着です。

12 	13 	14 
15 	16 	17 
18 	19 	20 
21 	22  モールドパーツ⑦	23  部品交換のため、この位置は非接着です。
24 	25 	

I 右足パーツ装甲の組み立て

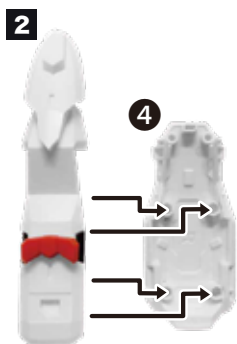
1



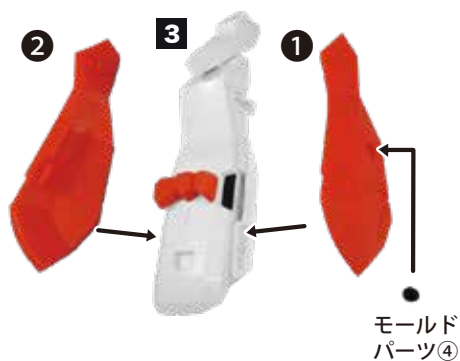
2



3



4



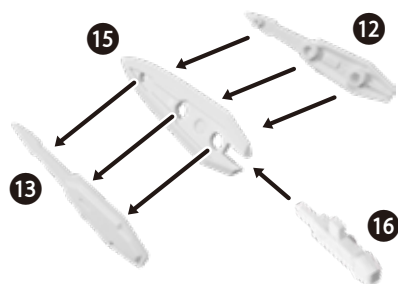
5



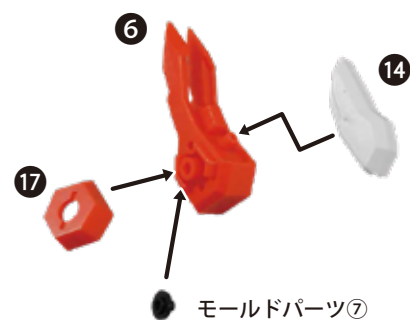
6



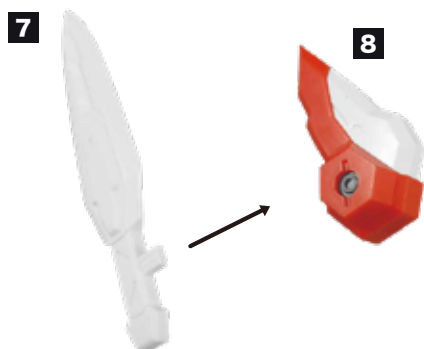
7



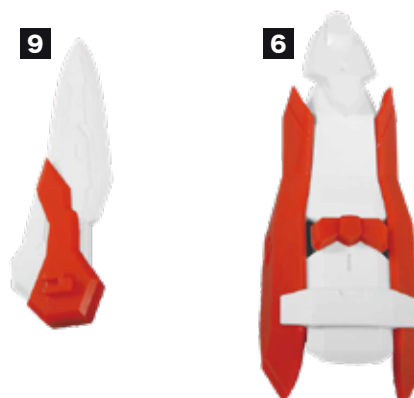
8



9

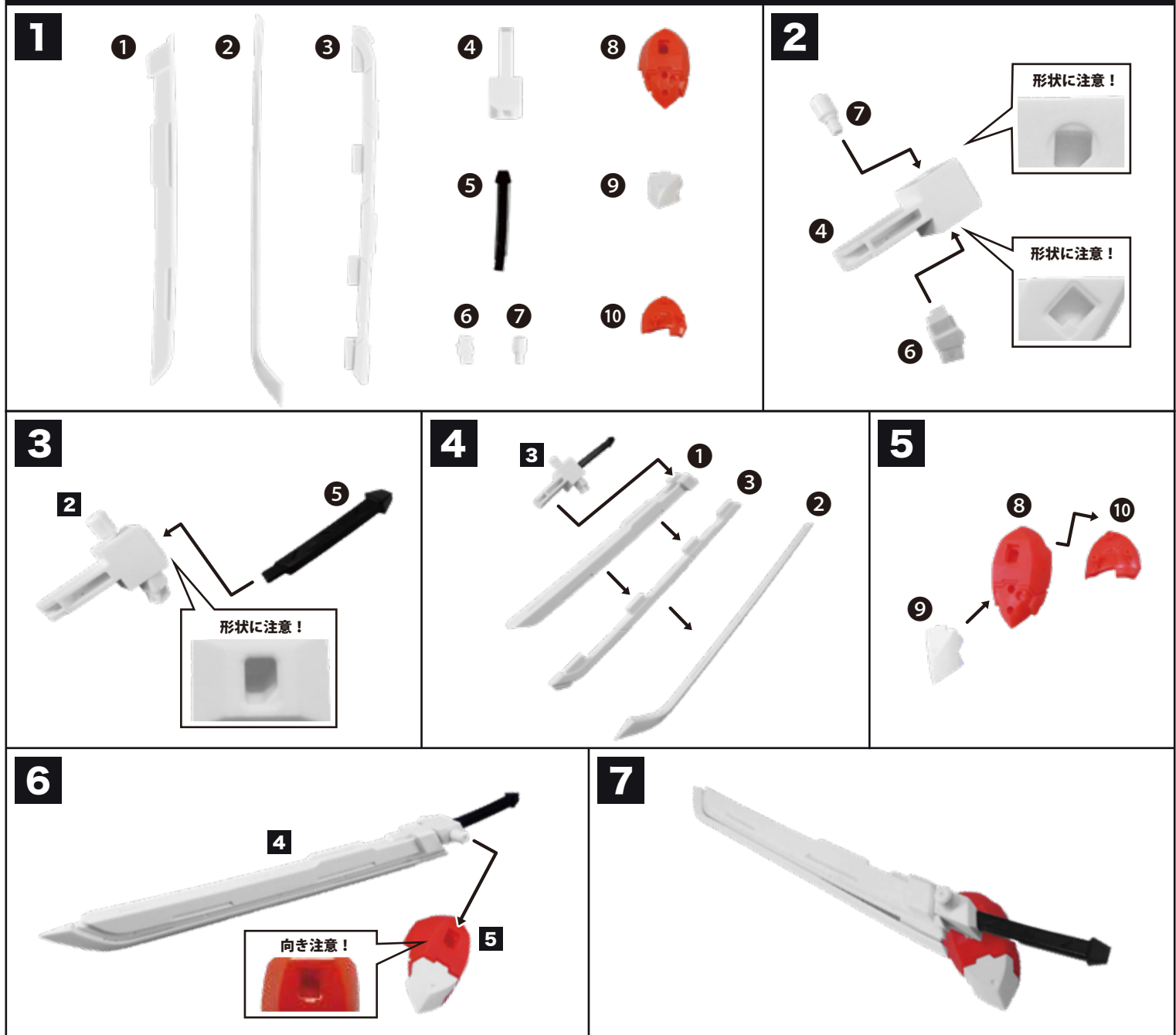


10

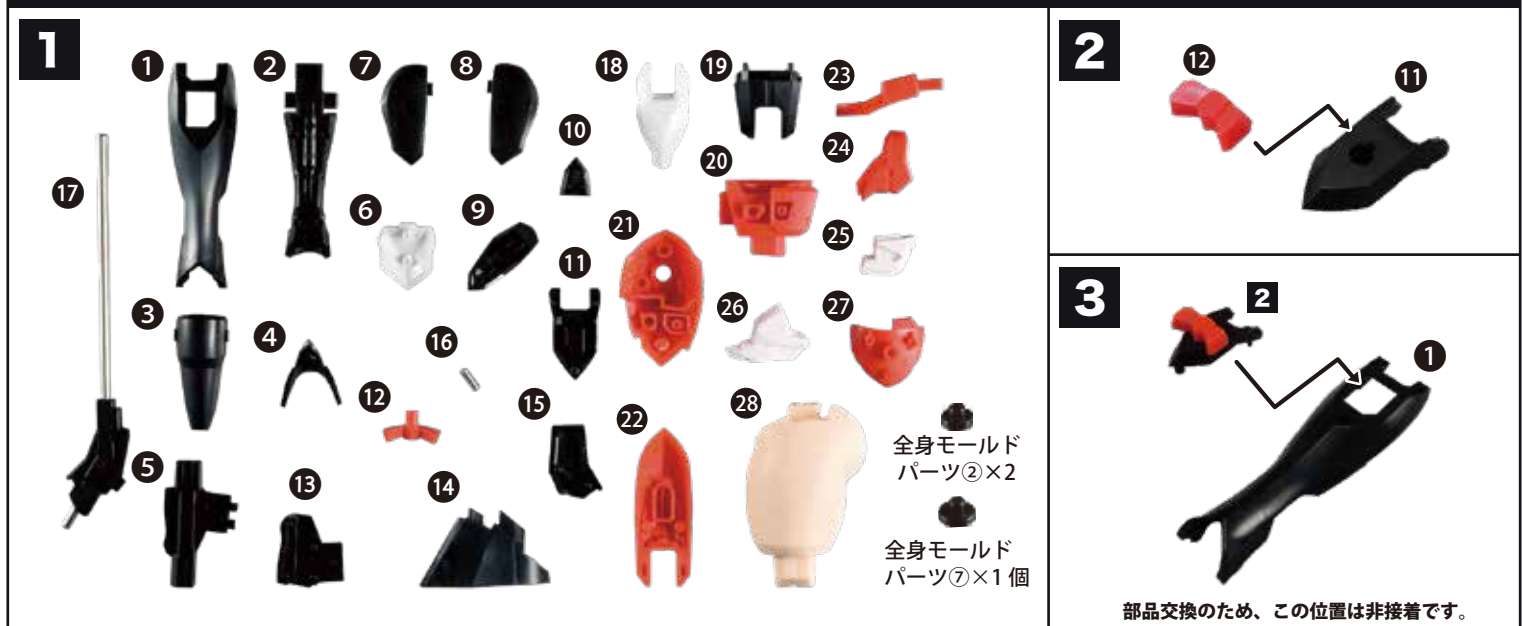


この位置は、組立角度の微調整が必要のため、最後に組立します。

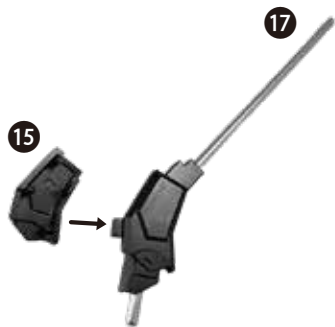
J 右足パーツ刀の組み立て



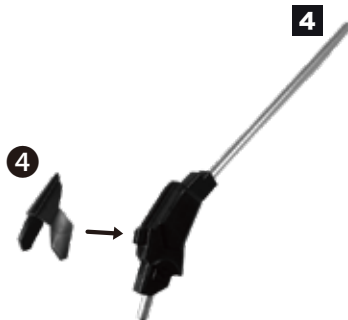
K 左足パーツ1足の組み立て



4



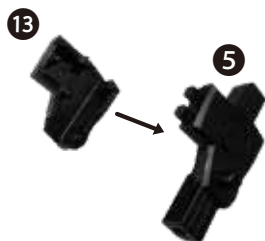
5



6



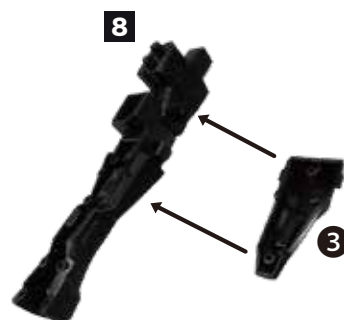
7



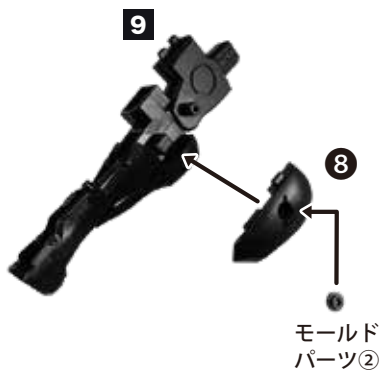
8



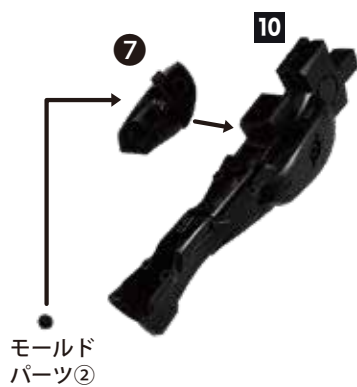
9



10



11



12



13



部品交換のため、この位置は非接着です。

14

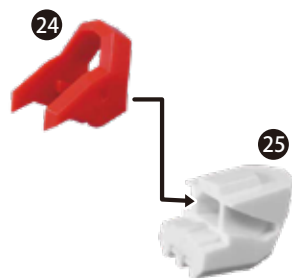


金属芯の先端は、
12mm程度飛び出す位置まで、
差し込んでください。

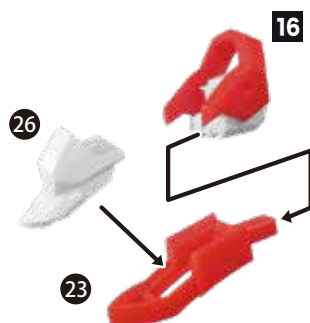
15



16



17



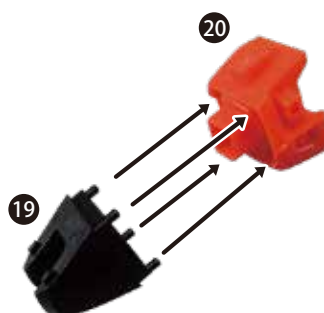
18



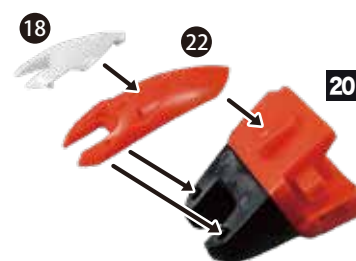
19



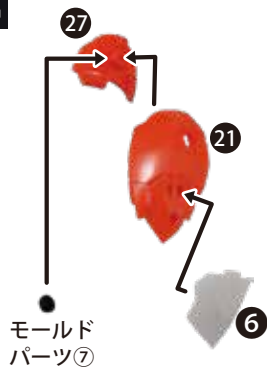
20



21



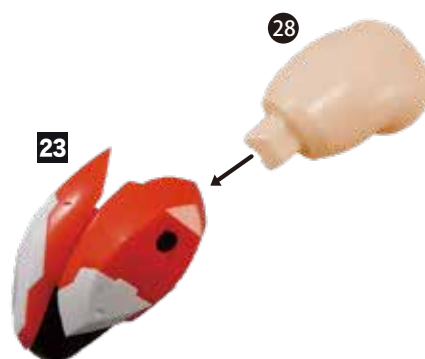
22



23



24



25



26

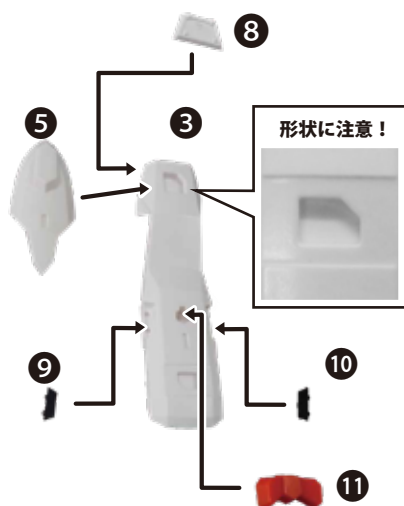


L 左足パーツ1 装甲の組み立て

1



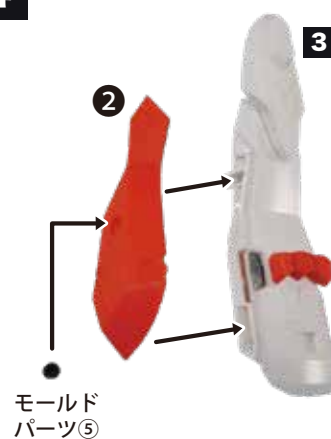
2



3



4



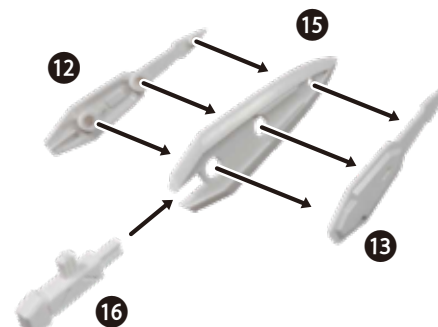
5



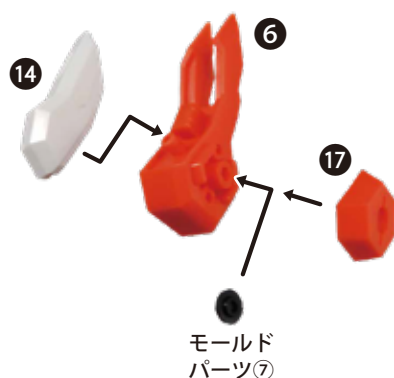
6



7



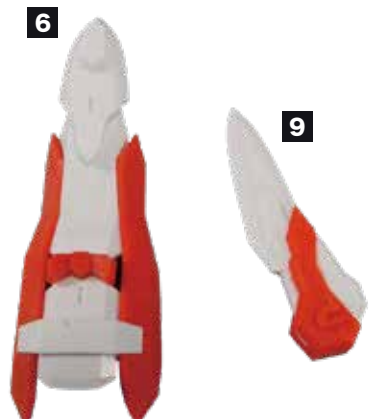
8



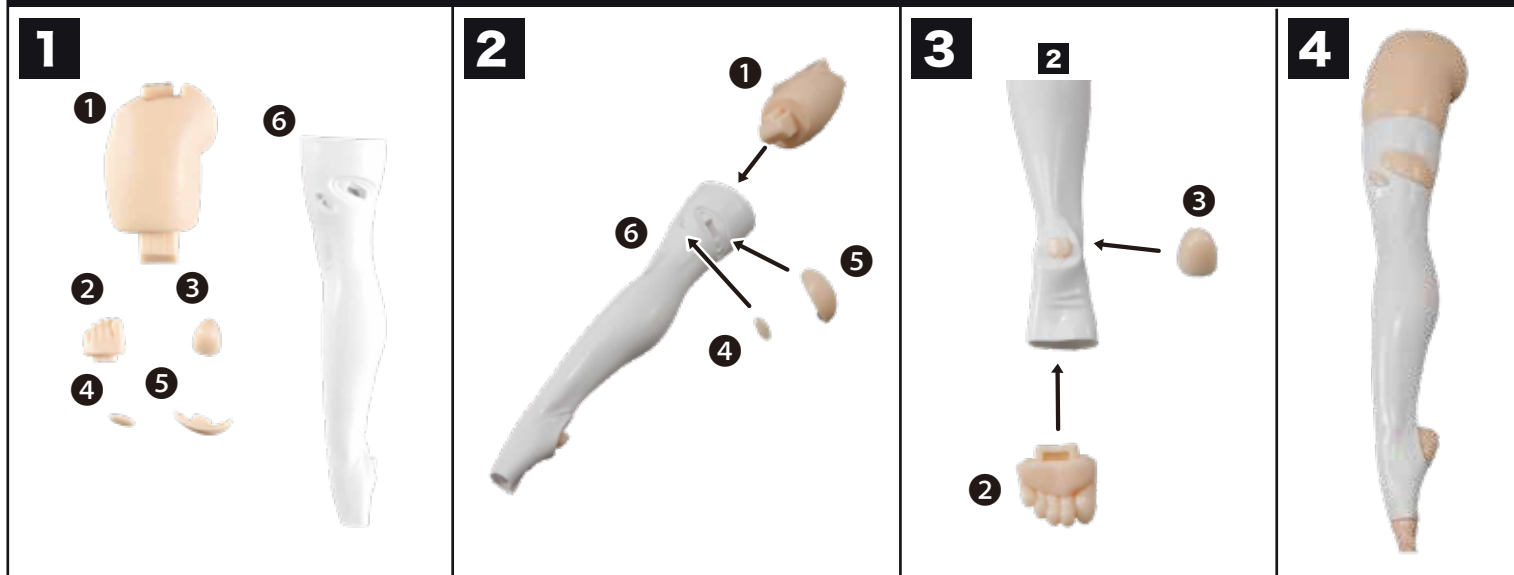
9



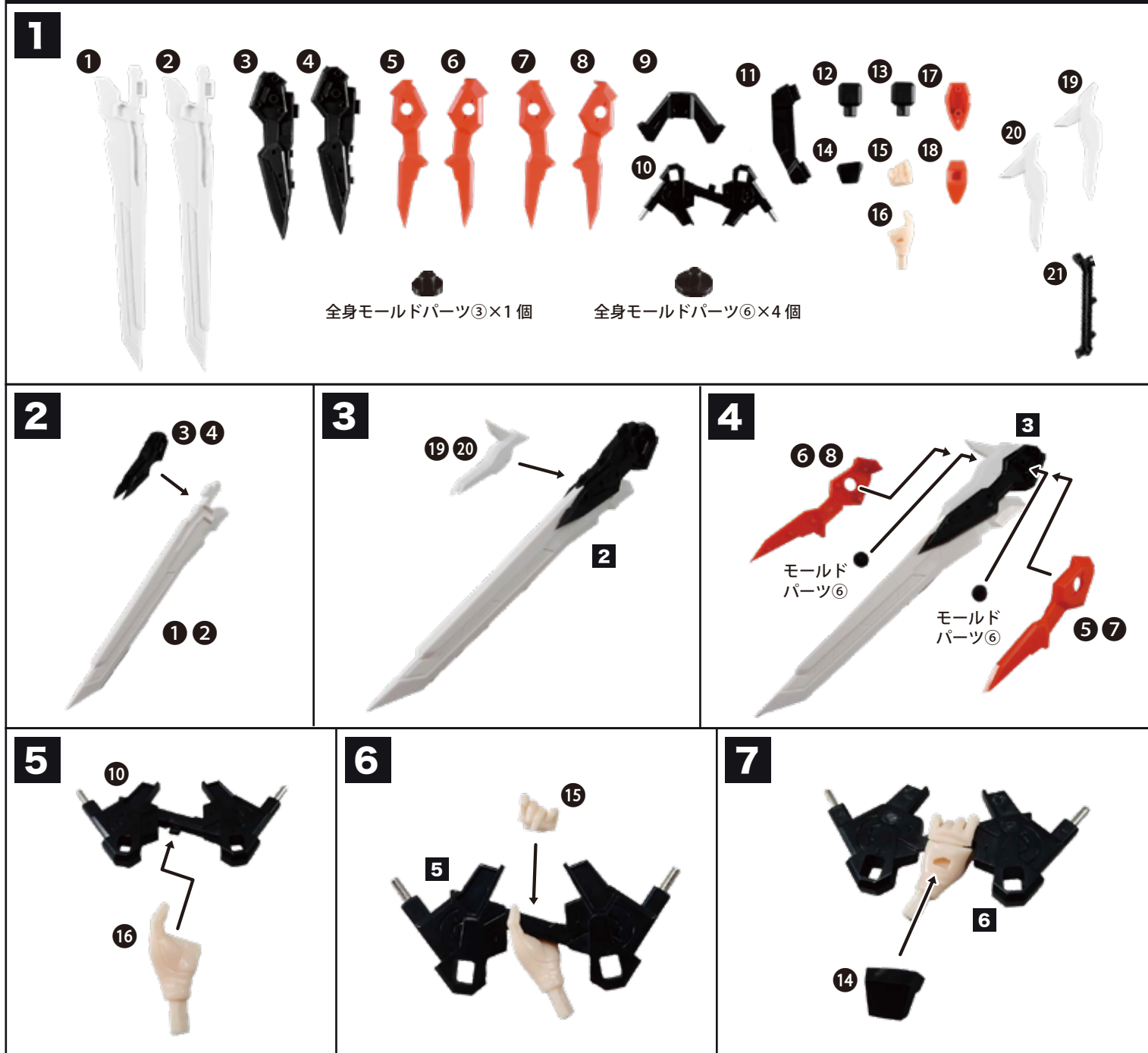
10



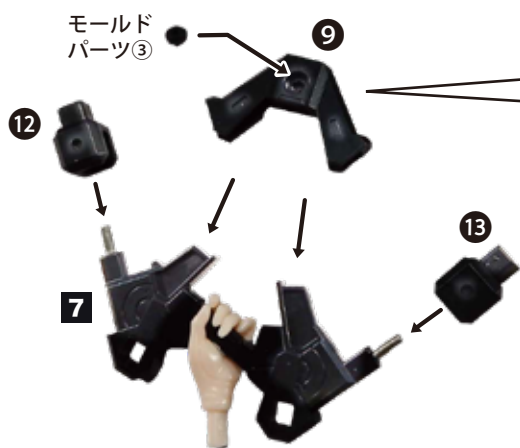
M 左足パーツ2の組み立て



N 武器パーツの組み立て [2] から [4] は2つずつ作成します



8



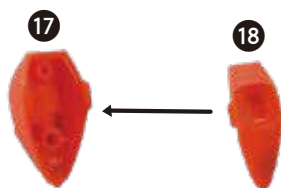
形状に注意！

部品⑫⑬は、共通形状です。

9



10



12



11



0 全てのパーツの合体

1



2



3

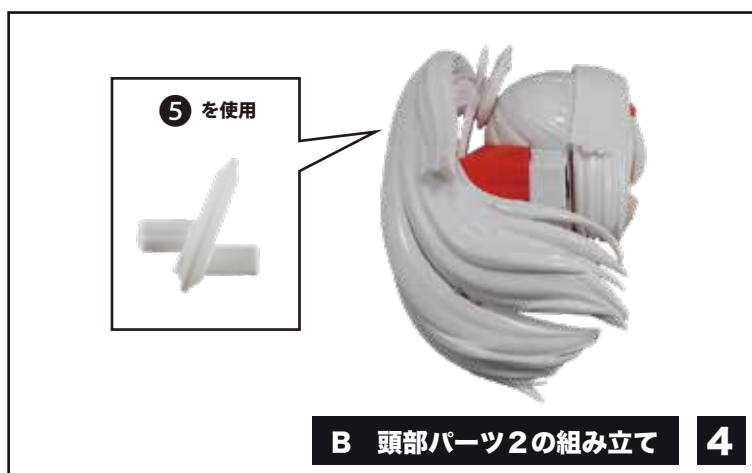


P 全体の完成状態



全部品交換可能とする場合、画像のような分割となります。組立されている部分は、基本的には接着部分です。お客様ご希望の完成状態によりご変更ください。

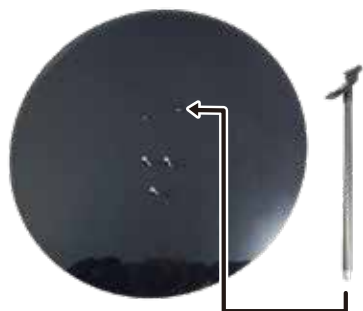
Q 布台座への寝かせ方



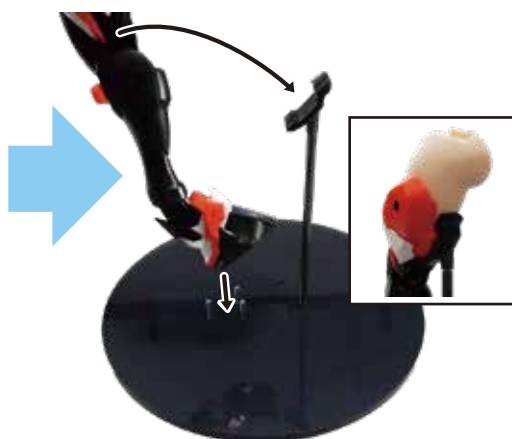
布台座に寝かせる場合、後頭髮の接続部品は、⑤の角度の部品をご利用ください。姿勢が安定します。

R 台座への立たせ方

最初に、短い軸部品を
アクリル台座に組立します。



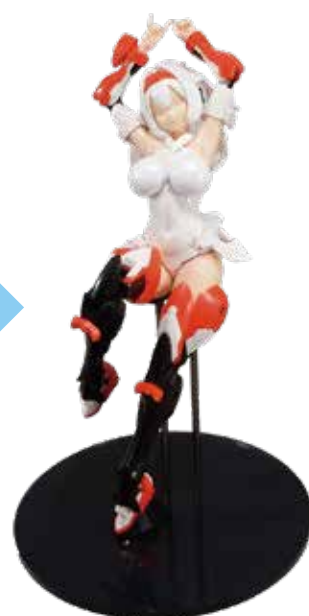
次に、左足だけを台座に組立します。
図の位置が、支えの上に乗ります。



次に、下図の部分を組立します。
長い軸部品をアクリル台座に組立してから、
人物本体を左足に組立します。



図の位置が支えの上に乗ります。



S 左手武器の組み立て方

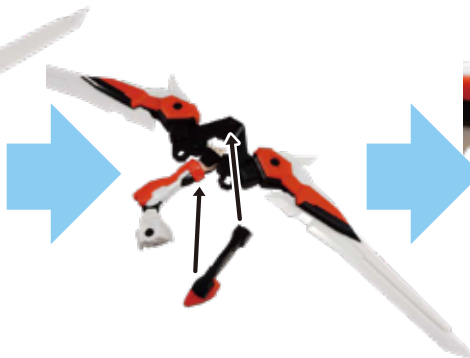
2 個の部品を取り外します。



武器を組み立てます。



武器を安定させるための部品を組み立てます。

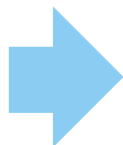
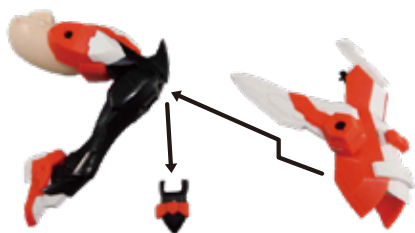


T 右足武装の組み立て方

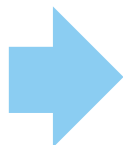
太ももから、この部品を取り外して、武器を組み立てます。



脛から部品を取り外して、武装を組み立てます。



2種類の武装を同時に組立する場合、図の位置で部品が接します。



このため、図の位置は、隙間が発生する角度に組立が必要です。この位置を接着する場合は、この組立角度にご注意ください。



U 左足武装の組み立て方

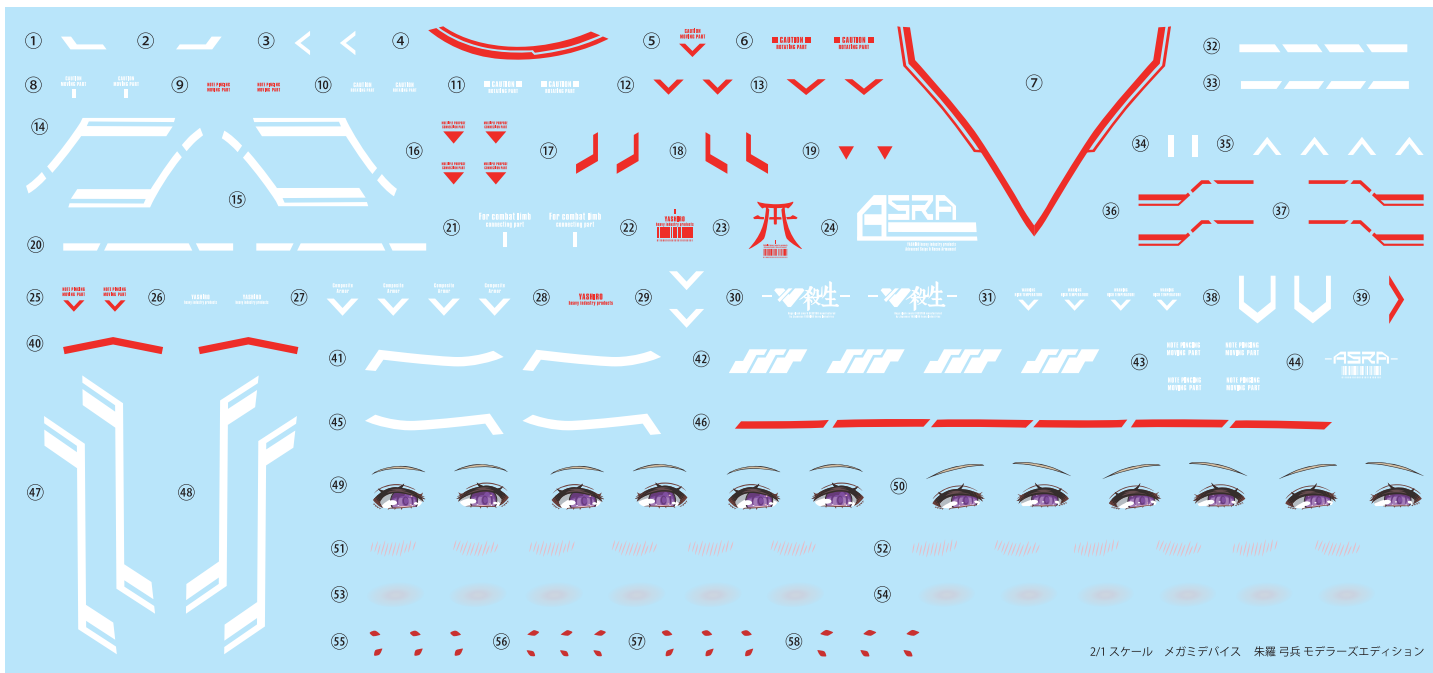


番号順に部品を取り外して、番号順に組立してください。

水転写デカールの貼り方

本商品に同梱されている水転写デカールは、以下ページの「水転写デカールの貼り方」をご参照いただき、貼り位置図を参考にお貼りください。

●水転写デカール



水転写デカールの貼り方

- ハサミまたはデザインナイフ、ピンセット、綿棒などを用意してください。
- デカールを貼る部分の油分をあらかじめ中性洗剤などで拭き取るとしっかりと貼ることができます。



デカールが乾くまで手を触れないようにしてください。

- ①使用するデカールをハサミまたはデザインナイフで台紙ごと切り取ります。
- ②切り取ったデカールを水またはぬるま湯に約 10 秒程度浮かべ、ピンセットで引き上げます。
- ③デカールを台紙からはがし、位置を調整しながら貼り付けます。
- ④貼り付けたデカールの上から綿棒をやさしく押しあて、残っている水分を押し出します。
デカール部分が完全に乾けば完成です。

- ざらざらした面や凹凸面、水を吸い込む物（ざらざらした塗装してない木製品等）には貼ることができませんのでご注意ください。

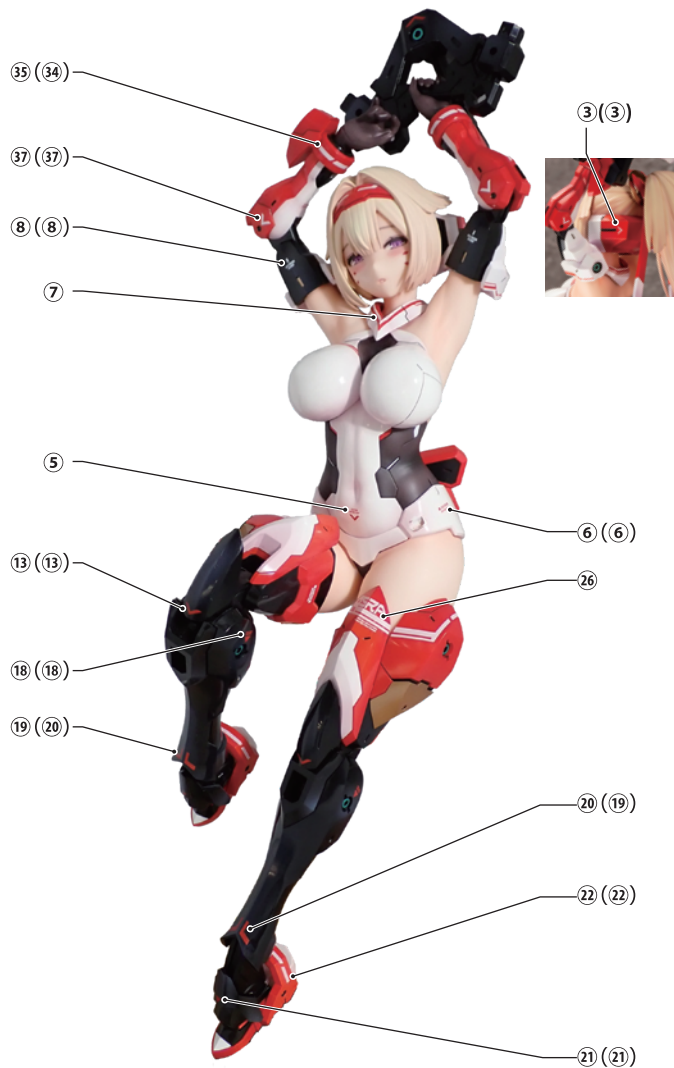
- もし失敗してはがしたい場合は水をたっぷりと含ませたタオル等を10分程あてて、軽くこすってください。

〈曲面にデカールを貼る際のワンポイント〉

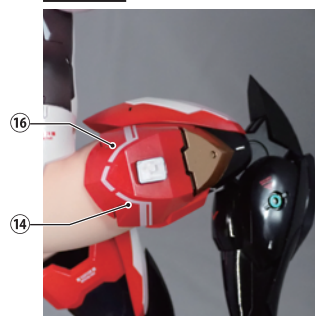
別売りの「デカール軟化剤」を使用することで、デカールが柔らかくなりますので、曲面にきれいに密着させることができます。

最後に別売りの「表面仕上げ用コート剤スプレー」をデカールに軽く吹きかけることで、より破れにくい仕上がりになります。

- ※ パーツを取り付ける際には、デカールを貼った面に触れないように注意しながら取り付けてください。
- ※ デカール軟化剤を塗るとデカールが破れやすくなります。
貼った後は完全に乾くまでデカールに触れないようにご注意ください。
余白がでた場合は、パーツの形に沿って切り取るか、内側に折り込んでください。
- ※ 「デカール軟化剤」と「表面仕上げ用コート剤スプレー」のご使用の際には、製品説明をよくご確認してからご使用ください。



右足



左足



※見えやすいように
一部パーツを外しています。

